

ツールを事前認証することの問題: FAAの経験

- かつてFAA (米:連邦航空局) では“認定済み” ツールの証明書発行を試みた
 - 認定済みツールは一般的なソフトウェア開発プロセスの判断基準で評価された
 - それら認定済みの証明書では、一般的なソフトウェア開発プロセスの判断基準に従ってツールを用いるといった制約を強いた
- FAAのソフトウェア開発ガイダンスでは、オブジェクティブを満たす様々な開発方法論を認めている。それゆえツール用法の制約に、様々なツール活用のシナリオは合わないことが明らかになった
- LDRA 社では、各種テスト機能が開発プロジェクトごとで正しく動作することを証明する Tool Qualification Support Package を提供している



Tool Qualification Support Packs